

## ●胃・大腸がん部会

開催日	令和2年8月7日(金)
委員	①星野委員(ほしの内科・胃腸科クリニック)、②吉村委員(松江市立病院)、③足立委員(島根県環境保健公社)、④湯原委員(湯原内科医院)、⑤角委員(JA島根厚生連)、⑥大島委員(松江市健康推進課)、⑦片岡委員(雲南保健所)
議題	<p>■報告事項</p> <p>(1)胃・大腸がんの死亡・罹患状況</p> <p>(2)胃・大腸がん検診受診状況</p> <p>(3)市町村における胃・大腸がん検診実施状況</p> <p>(4)圏域がん対策推進事業実施状況</p> <p>(5)精密検査実施医療機関登録事業実施状況</p> <p>(6)令和元年度がん検診精密検査未受診者に対するコール・リコールモデル事業実施状況</p> <p>■協議事項</p> <p>(1)対策型胃内視鏡検診の導入に関する検討状況について</p> <p>■その他</p> <p>(1)胃がん検診結果の通知時における慢性胃炎の取扱いについて</p> <p>(2)コロナ禍における郵送での大腸がん検診実施について</p>
意見・課題	<p>①75歳未満年齢調整死亡率について、男性は胃、女性が胃・大腸がんともに全国平均を上回っており、検診受診率向上及び早期発見に取り組む必要がある。</p> <p>②大腸がん検診の精密検査で、便潜血検査の再検査をしている医療機関があり課題となっているが、実態を把握すべき。</p> <p>③市からの要望により胃内視鏡検診の導入を検討しているが、検診や読影体制の確保などが課題。市と検討を重ね、令和3年度中に体制整備をしていく。</p>
今後の予定	<p>①大腸がん検診の精密検査実施医療機関を対象に、便潜血再検査の実態調査を行う。</p> <p>②胃内視鏡検診の導入に向けたモデル事業について、市町村担当者会議等で説明する。</p> <p>③胃内視鏡検診の導入を希望する市町村と体制整備について検討する。</p>

## ●子宮がん部会

開催日	令和2年10月7日(水)
委員	①京委員(島根大学医学部)、②森本委員(森本産婦人科医院)、③入江委員(松江市立病院)、④岩成委員(県立中央病院)、⑤川瀬委員(島根県環境保健公社)、⑥吉永委員(益田市健康増進課)、⑦中本委員(出雲保健所)
議題	<p>■報告事項</p> <p>(1)前回の「子宮がん部会」の議論について</p> <p>(2)益田市をモデルとした子宮頸がん検診受診率向上の取組報告</p> <p>(3)子宮頸がん検診の現状</p> <p>①子宮頸がん罹患・死亡状況</p> <p>②子宮頸がん検診実施状況</p> <p>・各市町村の検診実施内容</p> <p>・受診状況</p> <p>(4)がん検診精密検査実施機関登録事業実施状況</p> <p>(5)令和元年度子宮頸がん検診精度管理事業について</p> <p>■協議事項</p> <p>(1)令和2年度子宮頸がん検診精度管理事業について</p> <p>(2)「子宮頸がん検診ガイドライン2019年度版」について</p> <p>■その他</p> <p>(1)子宮頸がん検診の受診間隔について</p>
意見・課題	<p>①益田市の取組について、対象とした年代には受診者数増の効果があった。今後、対象を拡大した取組に期待。</p> <p>②75歳未満年齢調整罹患率について、CIN3を含む場合は全国平均よりも県平均が高い。浸潤がんは、全国平均よりも県平均が低く推移していたが、最新の2017年データにおいて、県平均が全国平均をわずかに上回り、早期発見に取り組む必要がある。</p> <p>③精密検査実施機関の基準について、「組織診の検査を行い、診断ができる」ことを必須項目に変更する。</p> <p>④子宮頸がん検診精度管理事業について、評価の結果、検査結果と検診判定結果に齟齬があることがわかった。令和2年度事業においても、評価を継続する。</p>
今後の予定	<p>①益田市の子宮頸がん受診率向上の取組について、県内担当者で共有する。</p> <p>②精密検査実施機関の基準について、変更、通知する。</p> <p>③令和2年度子宮頸がん検診精度管理事業を実施する。</p>

●肺がん部会

開催日	令和3年1月25日(月)
委員	①磯部委員(島根大学医学部)、②飴谷委員(松江市立病院)③丸委員(島根県環境保健公社)、④石倉委員(JA島根厚生連)、⑤大島委員(松江市健康推進課)、⑥村下委員(浜田保健所)
議題	<p>■報告事項</p> <p>(1)肺がんの死亡・罹患状況  (2)肺がん検診受診状況  (3)市町村における肺がん検診実施状況  (4)圏域がん対策推進事業実施状況  (5)精密検査実施医療機関登録事業実施状況  (6)令和元年度がん検診精密検査未受診者に対するコール・リコールモデル事業実施状況</p> <p>■協議事項</p> <p>肺がん検診の個別検診導入に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度ニーズ調査結果</li> <li>・胃内視鏡検診導入に係る検討状況</li> <li>・各検診機関における肺がん検診実施体制</li> <li>・松江市の取組状況</li> </ul>
意見 ・ 課題	<p>①肺がん検診受診率は、全住民、国保対象者ともに全国平均より低いため、受診率の低い市町村については、対策を検討する必要がある。</p> <p>②松江市では、個別検診実施に向けた試行的な取り組みにより、働き盛り世代の受診や新規受診者の掘り起こしができているが、読影体制構築が課題である。また、集団検診機関での個別検診の2次読影は、現状では難しいとの意見あり。</p>
今後の予定	<p>①特定の市町村の受診率が低い要因を把握し、受診率向上に向けて検討する。</p> <p>②肺がんの個別検診導入に向けて、現状と課題を整理し関係機関と検討を行う。</p>